



永富脳神経外科病院 病院長

湧川 佳幸氏

脳卒中の情報広め理解深める

地域を支える脳外科病院として、24時間365日体制で救急患者を受け入れている。脳卒中の超急性期では、血栓溶解療法や脳血管のカテーテル治療などを実施。回復期病棟を備え、患者の容体に合わせて急性期からリハビリを行っていく。

2015年の病院長就任以来、啓発活動に力を入れている。「高齢化が進み脳卒中の患者さんは増えているが、病気に

「血圧や血糖値、コレステロール値を管理し、生活習慣に気を付け、水分を小まめに摂取することが脳卒中予防の基本」と説き、片側の手足や顔のまひ、言葉の障害といった代表的な症状を「FAST(Face Arm Speech Time)」という言葉にまとめる。Timeは速やかな治療の重要性を表すもの。「脳卒中のうち脳梗塞は、血液が絶たれて脳が枯れてしまった状態。枯れる前のしおれた状態で血液を戻せば機能は復活するが、枯れてしまうまでの時間は数時間しかない。症状が出たらすぐ病院

へ」と訴える。

コロナ禍で感染防止対策に追われた昨年を振り返りながら「どんな状況でも、目の前の患者さんに寄り添って医療を提供してきた。これからも技術を磨き、地域の皆さんの脳の健康を守っていく」と決意を新たに語る。脳卒中・循環器病対策基本法が施行され、予防・啓発、医療体制の整備、後遺症患者の支援など、国を挙げて総合的、計画的に推進していく仕組みづくりも進む。病気や後遺症で苦しむ人を少しでも減らすため、地道に、着実に、歩みを進める。



日本脳卒中学会認定 一次脳卒中センター

病院DATA

- 診療科目
脳神経外科・脳神経内科・脳血管内科・神経眼科
放射線科・リハビリテーション科
- 診療時間
平日／ 9:00～12:00、14:00～17:00
土曜／ 9:00～12:00
- 休診日
日曜、祝日
※急患は24時間365日対応



医療法人 健裕会

永富脳神経外科病院

大分市西大道2-1-20

TEL 097-545-1717

<http://www.nagatomi-hp.com>

